

施設整備（変更）計画書

(記入例)

アイランドシティ環境配慮指針に基づき施設整備（変更）計画書を届出します。この計画書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

年 月 日

(あて先) 福岡市長

申請者住所（法人にあつては所在地）

申請者氏名（法人にあつては法人名及び代表者氏名）

<<施設概要>>

【敷地の地名地番】

【施設の名称】

【主要用途】 小・中学校、ポンプ場など

【延べ面積(建物全体)】届出部分： 800 m²

内訳：

届出以外の部分： m²

合計： 800 m²

【申請棟数】 1 棟 (届出以外 棟)

【建築物の構造】 (3) 階

鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造 その他()

【工事の予定】 工事着手予定 ○年 ○月 ○日

工事完了予定 ○年 ○月 ○日

<<建築物及びその敷地に関する事項>>

【工事種別】 新築 増築 改築 (該当する種別に×を記す。)

【敷地面積】 (2,000) m²

【内訳：延べ面積】 (届出部分) (届出以外の部分) (小計)

[建築物全体] (800) () (800) m²

[自動車車庫等部分] () () () m²

[その他] () () () m²

[合計] (800) m²

【内訳：水平投影面積】 (届出部分) (届出以外の部分) (小計)

[建築物部分] (350) () (350) m²

[自動車車庫等部分] () () () m²

[その他] () () () m²

[合計] (350) m²

【緑化面積】 (届出部分) (届出以外) (小計) (緑化率=小計/敷地面積)

[地表] (700) () (700) m² (35) %

[屋上(立体駐車場含む)] () () () m² () %

[壁面(立体駐車場含む)] () () () m² () %

[合計] (700) m² (35) %

【環境配慮対策実施状況】

別添(チェックシート)：必要により、実施内容についての説明やカタログ等を添付

【添付図面】

周辺見取り図，施設平面図，各階平面図(窓・換気系統記載)，立断面図，緑化図

【備考】

適合の有無を
○×で記載

[公共建築物整備] チェックシート

目標像	キーコンセプト	基本的配慮事項	環境配慮対策	実施内容	導入水準	適合有無	備考		
目標1…豊かな自然環境と共生するまちの創造	自然環境との共生	●生き物生息環境の創造	○ピオトープネットワークの形成	[学校] ○中庭等の整備に当たっては、緑化を進めるとともに、児童・生徒、及び地域住民によるピオトープ整備を行う。	1		面積 図面		
				[供給処理施設] ○域内緑化に当たっては、一部にピオトープの整備を行う。	3		面積 図面		
				○生物多様性に配慮した植生の確保	1		植生等を記載		
		●敷地内緑化の推進	○身近な緑の整備	・垣・柵	○道路、公園及び緑地沿いにおいては生け垣等により緑化する。	1		緑化図	
					・外構	○道路、公園及び緑地沿いにおいては緑地空間又は歩道上空地を確保する。	1		緑化図
						○道路、公園及び緑地沿いにおいては、緑の連続性を確保する。	1		緑化図
				○屋外に駐車場を整備する場合は、周辺部、仕切り部分等を緑化する。		1		緑化率	
				・建物等の緑化	○屋上や壁面を緑化する。	1		立断面図等	
					○立体駐車場等を整備する場合は、屋上や壁面を緑化する。	1		立断面図等	
					・緑化率	[官公署施設] ○敷地面積の 20～30%程度の緑化を行う。	1		緑化率
				[厚生施設（病院・福祉施設等）、文教施設（学校等）] ○敷地面積の 20%程度の緑化を行う。		1		緑化率	
				[供給施設（電力変電所、ガスバナー等）、処理施設（下水処理場等）] ○敷地面積の 20～35%程度の緑化を行う。		1		緑化率	
				[運輸施設（バスカー等）] ○敷地面積の 20～45%程度の緑化を行う。	1		緑化率		
●修景・親水空間の形成	○敷地内での親水化	○敷地内緑化に当たっては、雨水等を利用した親水空間を整備する。	2		平面図				
●人工被覆の抑制	○空地の緑化	○敷地内の空地部分を緑化する。	1		緑化図				
目標2…ストップ・ザ・温暖化のまちの創造	省エネルギーの推進	●エネルギー負荷の抑制	○日照・風の流れに配慮した施設整備	○日照や風の流れに配慮した施設配置・形状とする。	1		平面図		
			○高断熱・高気密化	○特定建築物については、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づき設定された省エネルギー基準(PAL)以上の対策とする。	1		PAL 値（適合の有無）		
			○日射調節	・庇、ブラインド、熱の透過性が低い高性能ガラス、パーゴラ等	○特定建築物以外については、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づき設定された省エネルギー基準（PAL）を遵守するよう努める。	2		資料等を添付	
			○自然採光	・適切な開口部、天窓、側窓、ライトコート等	○基本的対策として確保する。ただし、冷暖房負荷の増大要因とならないよう適切な配置・形状とする。	1		平面図	
			○通風性の確保	・適切な開口部等	○基本的対策として確保する。	1		平面図	

[公共建築物整備] チェックシート

目標像	キーコンセプト	基本的配慮事項	環境配慮対策	実施内容	導入水準	適合有無	備考
目標2…ストップ・ザ・温暖化のまちの創造	省エネルギーの推進	●エネルギーの効率的利用の推進	○節電システムの導入	・LED等節電型照明、調光システム、省エネ型空調、省エネ型エレベータ、換気装置等	○省エネルギー機器（節電型の機器等）を設置する。	1	機器のカタログ等を添付
					○特定建築物については、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づき設定された省エネルギー基準(CEC)以上の省エネ対策とする。	1	CEC値（適合の有無）
					○特定建築物以外の建築物については、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づき設定された省エネルギー基準(CEC)を遵守する。	2	資料等を添付
			○エネルギー使用量やCO2排出量の見える化	○計測したエネルギー消費量やCO2排出量等を、モニター等により施設への来訪者等にわかりやすく表示するシステムを導入する。	1	資料等を添付	
			○省エネルギーコントロール	・ビル・エネルギー・マネジメント・システム(BEMS)	○規模が大きい公共建築物ではBEMSを導入する。	2	資料等を添付
			○コージェネレーションシステム	・燃料電池システム、ガスエンジン等	○熱負荷の大きい施設ではコージェネレーションシステムを導入する。	2	カタログ等を添付(CO2削減量を含む)
			○高効率給湯器の導入	・高効率給湯器	○潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)、自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)等を導入する。	1	カタログ等を添付(CO2削減量を含む)
			○電力負荷平準化システム	・蓄熱システム、蓄電システム、ガス冷房システム等	○施設の特性に合わせて電力負荷平準化システムを導入する。	2	資料等を添付
			○エネルギーの面的利用		○地域冷暖房システムや建物間熱融通などのエネルギー面的利用システムを導入する。	3	資料等を添付
			○AEMS(エア・エネルギー・マネジメント・システム)、スマートグリッド		○地域レベルのエネルギーマネジメントシステムや、再生可能エネルギーの集中導入などに対応するスマートグリッド等を導入する。	3	資料等を添付
	○ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)		○建築物(施設)をZEB化する。	2	資料等を添付		
	再生可能エネルギーの利用	●自然エネルギーの利用推進	○太陽光など未利用自然エネルギーの活用	○建物の屋上や壁面等を活用して太陽光発電システム等を導入する。	1	カタログ等を添付(出力)	
				○太陽光発電システム、風力発電システム等を利用した屋外灯等を導入する。	1	カタログ等を添付(出力)	
				○給湯負荷や暖房負荷の大きな施設では太陽熱利用システムを導入する。	2	カタログ等を添付(CO2削減量を含む)	
●未利用エネルギーの利用推進		○熱回収利用	・冷房排熱利用等	○年間を通じて冷房負荷が考えられる施設では、冷房排熱の回収・有効利用を行う。	2	資料等を添付	
	○バイオマスエネルギー		○規模が大きな建築物(施設)では、排出する生ごみのメタン発酵等により得られるバイオマスエネルギーを利用する。	3	資料等を添付		

[公共建築物整備] チェックシート

目標像	キーコンセプト	基本的配慮事項	環境配慮対策	実施内容	導入水準	適合有無	備考			
目標2…ストロップ・ザ・温暖化のまちの創造	CO2の固定化	●木材系資材の利用推進	○建築物等への利用	○耐火建築物とすること又は主要構造部を耐火構造とすることが求められていない低層の建物（ただし木造化に適しない用途のものを除く）において、木造化や内装等の木質化を行う。	1		資料等を添付			
				○上記以外の建物においては、内装等を木質化する。	1		資料等を添付			
目標3…人と環境にやさしい交通を取り入れたまちの創造	自転車利用の推進	●自転車利用環境の整備	○駐輪場整備	○一般の利用が考えられる公共施設内に十分な広さの駐輪場を整備する。	1		面積			
				○駅舎周辺など集客性が高い地区には、十分な広さの駐輪場を整備する。	1		面積			
				○駐輪場は利用しやすい位置に確保する。	1		平面図			
目標4…水や資源を生かすまちの創造	自動車交通の負荷抑制	●次世代自動車等の利用推進	○次世代自動車等の利用環境整備	○充電設備を設置する。	1		資料等を添付			
				水資源の有効利用	●高度な節水対策の推進	○節水型機器の利用	○使用機器は節水型とする。	1		カタログ等を添付
						●雨水の有効利用の推進	○保水の確保(*)	○空地部分は、緑化等により雨水浸透を行う。	1	
●雨水の有効利用の推進	○雨水の修景用水利用	○地上に駐車場を整備する場合には、緑化や透水性舗装等により雨水浸透を行う。	1		平面図					
		○雨水を修景や親水用として利用する。	1		資料等を添付					
目標4…水や資源を生かすまちの創造	循環型システムの形成	●下水再生水の利用推進	○雑用水道システムの導入	○雑用水として、下水再生水を利用する。（再生水供給区域のみを対象）	1		再生水利用承認通知書			
				●リサイクル品の利用推進	○建築物、敷地内通路、オープンスペース等への利用	○福岡市グリーン購入ガイドライン「15.公共工事」に示される再生資材を利用する。	1		リサイクル堆肥等を記載	
						○リサイクル鋼材等を利用する。	1		品目等を記載	
				●リサイクル活動拠点の整備	○一時ストック	○リサイクル促進のための一時ストックスペースを整備する。	1		平面図	
						○リサイクル活動支援	○多数の来訪者がある施設では、住民や、就業者、NGO/NPOによるリサイクル活動を支援する施設（スペース）を整備する。	1		平面図
				●ライフサイクルでみた省資源対策の推進	○建設廃棄物の発生抑制	○再生利用・再使用が可能な建設資材および工法を選定する。	2		内容等を記載	
○建設物の長期利用のための高耐久化	○建設物の維持管理の容易性、改修・更新への対応性を確保する。	2				証明書等を添付				
	○高耐久材料の使用など躯体の劣化対策を講じる。	2		証明書等を添付						
目標5…地域で支える持続可能なまちの創造	持続的な環境配慮活動・共働の推進	●地域コミュニティ等による環境管理の推進	○コミュニティ活動拠点の整備 ○NPO等の活動支援	○公共建築物の用途に応じて、住民・NPO等の活動拠点（スペース）を整備する。	1		平面図			

[公共建築物整備] チェックシート

目標像	キーコンセプト	基本的配慮事項	環境配慮対策	実施内容	導入水準	適合有無	備考
CASBEE			○ CASBEE福岡における評価	○ CASBEE福岡Aランクを取得する。	1		証明書等を添付
				○ CASBEE福岡Sランクを取得する。	2		証明書等を添付
				○ 延べ面積 5,000 ㎡以下の建物についてもCASBEE福岡による評価を行い、B+ランク以上を取得する。	2		証明書等を添付